



<年中・年長児向けのプログラム>

1. 海の見える街
2. 演奏者の紹介
3. おもちゃのチャチャチャ
4. 線路は続くよどこまでも
5. もりのくまさん
6. 聖母の御子
7. 関西大学幼稚園 こどものうた



<年少児向けのプログラム>

1. 演奏者の紹介
2. のりもの
3. おもちゃのチャチャチャ
4. 線路は続くよどこまでも
5. もりのくまさん
6. 関西大学幼稚園 こどものうた

9月26日（月）の「楽しいつどい」は、関西大学文化部ギタークラブから3名の学生さんを招いて、ギターの音色を楽しむものにしました。

子どもたちが少しでもギターの音色を近く感じることができるように、学年別にお部屋で演奏して頂きました。お部屋の空気がギターの音色に染まっていくような感じがして、子どもたちは勿論私たち大人も、柔らかで優しい音色に

包まれた心地良いひとときを過ごすことができました。

子どもたちの受け止め方や反応の様子は年齢によって違っていて、それは聞く姿勢や顔つきにも表れていました。それぞれの様子がその年齢らしい姿でとても微笑ましく、また成長を感じる姿もありました。

楽しいつどい終了後、今回学生さんにはほしぎみとゆきぐみのお部屋で過ごして頂くことにしました。年長児はギターに触らせてもらったり、絃を弾かせてもらったり、ギターのことを質問したり、給食と一緒に食べたり、とても喜んでいました。3人の学生さんにとっても、楽しいひとときになったようです。



安全教育

毎年6回の避難訓練を全園児と教職員で行なっています。地震や火災、不審者侵入時にどのように行動すればよいか、いろんな場面を想定して取り組んでいます。また、災害に対するものだけではなく、日頃から安全に対する意識を育てていきたいと考えているので、各クラスでの取り組みも行なっています。通園においては勿論のことですが、遊んでいる時にも“危ないこと”を教えていきたいと思います。

幼児にとっての安全教育は、“安全教育=しつけ”という考え方で、家庭でも意識させることが大切だと考えます。

- ① 通園において・・・交通ルールを知らせ守らせることを大切にしていますので、家庭でもお出かけの際には気を付けてください。
- ② 生活面において・・・家の中（部屋の中）で走り回らない・外では手をつないで歩く・むやみに物を触らない・お箸を振り回さない等々。

9月30日 今年度3回目の訓練を行いました。今回は火災による避難訓練として、煙を吸わないように、口を手で押さえて速やかに園庭に集まる取り組みを行ないました。